

令和2年度第1回
香川支部評議会
資料2

令和元年度支部事業報告について

令和2年7月

目次

1. 基盤的保険者機能

・柔道整復施術療養費の適正化	1
・サービススタンダードの達成	2
・現金給付等の申請に係る郵送化率	3
・限度額適用認定証	4
・被扶養者資格の再確認	5
・効果的なレセプト点検	6
・保険証回収の推進	7
・債権回収の推進	8
・オンライン資格確認	9

2. 戦略的保険者機能

・生活習慣病予防健診（被保険者）受診率の向上	10
・事業者健診データの取得率の向上	11
・特定健康診査（被扶養者）受診率の向上	12
・特定保健指導実施率の向上	13
・重症化予防対策	14
・コラボヘルスの推進	15
・ジェネリック医薬品の使用促進	16
・加入者等の理解促進	17
・地域関係団体等への働きかけ	18

3. 組織・運営体制関係

・コスト削減	19
--------	----

1. 基盤的保険者機能 ・柔道整復施術療養費の適正化

K P I

柔道整復施術療養費の申請に占める施術箇所3部位以上、かつ15日以上 of 施術の申請の割合対前年度（0.22%）以下

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
0.20%	1.12%	0.22%

取組み

- ◆ 柔整審査会において指摘のあった施術所に対し、注意喚起文書を送付
- ◆ 柔整療養費の適正化を目的とした不正疑いリストに基づく患者照会（200件以上／月）
- ◆ 患者照会結果に基づく施術者照会並びに返納告知
- ◆ 柔整療養費の適正化を目的とした不正疑いリストに基づく施術者照会、面接確認実施企図

1. 基盤的保険者機能 ・サービススタンダードの達成

K P I

サービススタンダードの達成状況 100%

※サービススタンダード：サービス水準の向上のために設定している、現金給付の申請書受付から支給までの標準期間（10日）

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
100%	99.92%	100%

取組み

- ◆ ユニットミーティングによる進捗管理・共有・指示・振り返りの実施
- ◆ 補助員・審査者・確認者・決裁者におけるフロー整理と事務量平準化
- ◆ 簡素化・標準化の取組み（R1.12業務マニュアル改訂及びR2.2システム刷新第二段階への対応含む）

→申請書受付から支払いまでの平均所要日数（6.65日） 参考：全国平均（7.87日）

1. 基盤的保険者機能 ・現金給付等の申請に係る郵送化率

K P I

現金給付等の申請に係る郵送化率を88.4%以上とする

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
87.5%	91.1%	84.3%

取組み

- ◆ 善通寺年金事務所出張窓口閉鎖及び郵送化促進の周知広報
- ◆ 返信用封筒の有効活用に向けた諸調整
- ◆ 社会保険労務士会への周知広報
- ◆ 装具製作所における様式配備配給

1. 基盤的保険者機能 ・ 限度額適用認定証

K P I

高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合84.0%以上

※限度額適用認定証：医療費が高額になりそうな時に保険証と併せて医療機関等の窓口に表示することで、1カ月の窓口での支払いが所得区分に応じた自己負担限度額までとなるもの

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
78.6%	81.2%	77.9%

取組み

- ◆ 限度額適用認定申請書の設置依頼及び患者への申請勧奨依頼のため、医療機関へ訪問（新規開拓7機関、再依頼12機関）
- ◆ 社会保険委員研修会（10会場で開催）での周知及び納入告知書同封チラシ、メルマガ等による広報

1. 基盤的保険者機能 ・被扶養者資格の再確認

K P I

被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率92.0%以上

※再確認の目的：就職等で扶養から外れるべき被扶養者の異動届が提出されていないと、高齢者医療制度への拠出金等の算出時に本来の拠出金の額より過大に算出されてしまうため。

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
94.1%	91.3%	89.9%

取組み

- ◆ 県社会保険労務士会に協力依頼
- ◆ 社会保険委員研修会（10会場で開催）での周知及び協力依頼
- ◆ 未提出事業所電話督促（1,846社督促）
- ◆ 海外在住被扶養者資格再確認及び提出勧奨

1. 基盤的保険者機能 ・効果的なレセプト点検

K P I

社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率対前年度（0.293%）以上

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
0.289%	0.362%	0.293%

取組み

- ◆ 審査医師の活用及び外部講師や他支部研修の参加によるスキル向上
- ◆ 点検体制の変更（医科の点検に比重を置く、査定事例の追跡確認）
- ◆ 基金協議事例・高額査定事例等の情報共有

1. 基盤的保険者機能 ・保険証回収の推進

K P I

- 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率94.7%以上
- 医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合前年度（0.026%）以下

実績

保険証 回収率	香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
	95.31% (令和2年1月末時点)	93.04% (令和2年1月末時点)	94.62%
資格喪失後 受診割合	香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
	0.038%	0.082%	0.026%

取組み

- ◆ 年金機構の資格喪失処理後7営業日以内に証返納催告文書を送付
- ◆ 証回収不能届に基づく電話催告及び任意継続未納喪失者への証返納の電話催告
- ◆ 証返納率が低い事業所に対する依頼文書送付

1. 基盤的保険者機能 ・債権回収の推進

K P I

返納金債権（資格喪失後受診にかかるものに限る。）の回収率を前年度（69.27%）以上とする

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
70.28%	54.11%	69.27%

取組み

- ◆ 弁護士による文書催告を実施（20件/月、新規発生分及び時効到来間近の案件）
- ◆ アウトソースを活用した保険者間調整の案内
- ◆ 年度末に電話による返納催告を集中的に実施

1. 基盤的保険者機能 ・オンライン資格確認

K P I

現行のオンライン資格確認システムについて、USB配布医療機関における利用率を80.0%以上とする

※オンライン資格確認：医療機関が協会けんぽから配布したUSBを使用して患者の加入資格の確認を行うことで、資格喪失後受診を防止するもの

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
89.2%	47.3%	82.2%

取組み

- ◆ ログイン実績のない医療機関に対して、利用勧奨を実施
- ◆ 利用勧奨しても、将来的に使用予定のない医療機関に対するUSBの回収

2. 戦略的保険者機能 ・生活習慣病予防健診（被保険者）受診率の向上

KPI

生活習慣病予防健診の実施率を49.2%以上（受診者77,000人）とする。

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
50.2%（78,505人）	52.3%	48.9%

78,505人/156,530人

取組み

- ◆ 未受診者に対して個人あてに健診案内を送付（39,534件）
- ◆ 健診機関が少ない地域における検診車を活用した集団生活習慣病予防健診の推進のため、R2.1.24に17,934件DM送付（日曜日を受診日に設定、レディースデーの設定）
※新型コロナウイルスの影響によりR2.3.4より中止

2. 戦略的保険者機能 ・事業者健診データの取得率の向上

K P I

事業者健診データ取得率を11.8%（18,420人）以上とする。

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
8.7% (13,627人)	7.6%	10.0%

13,627人/156,530人

取組み

- ◆ 健診機関へ事業者健診データ提供の同意書取得に係る業務委託を実施
- ◆ 健診結果データの提供について同意書の提出のない大規模事業所の訪問勧奨、電話勧奨

2. 戦略的保険者機能 ・特定健康診査（被扶養者）受診率の向上

KPI

特定健康診査実施率を30.5%（13,000人）以上とする。

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
28.4% (11,775人)	25.5%	27.2%

11,775人/41,476人

取組み

- ◆ 骨健康度測定（自己負担無料）を同時実施（3,739人受診/53,232件送付）
- ◆ 歯科医師会と連携した歯科健診の実施（高松市・観音寺市にて153人実施）
- ◆ 自治体のがん検診との同時実施（6市3町）
- ◆ 医師会と連名で受診勧奨ポスターを作成し、委託機関へ配付

2. 戦略的保険者機能 ・特定保健指導実施率の向上

K P I

特定保健指導実施率を29.2%とする

本人：30.9%（5,858人）以上・家族：8.6%（128人）以上

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
39.2%	17.7%	32.7%

合計：39.2%（7,769人）
本人：40.7%（7,535人）
家族：18.4%（234人）

取組み

- ◆ 本人：生活習慣病予防健診機関における特定保健指導の実施
- ◆ 家族：集団特定健診会場（14会場）での当日特定保健指導の実施
- ◆ 40歳未満の血糖リスク者を対象とした保健指導を委託（124人実施）
- ◆ 当支部の保健師、管理栄養士のスキルアップのための研修会の実施

2. 戦略的保険者機能 ・重症化予防対策

K P I

受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を12.0%以上とする

※生活習慣病予防健診の結果、血圧・血糖値が「要治療」または「要精密検査」と判定された方で、健診受診前月・健診受診後3か月以内に医療機関へ受診していない方を対象に、早期に医療機関へ受診するよう文書を送付

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
10.1%	10.5%	9.3%

取組み

- ◆ 未治療者へ医療機関受診勧奨を目的とした保健指導の実施
(未受診者460人中162名個別面接)

2. 戦略的保険者機能 ・コラボヘルスの推進

目標

新規で健康宣言する事業所数を毎年度120事業所とする。

※KPIはなし

実績

香川支部実績	(参考)平成30年度 香川支部実績
61事業所	99事業所

宣言事業所数 (R2.7.7現在)
298事業所

取組み

- ◆ 関係団体が開催する健康経営セミナーでの講演
- ◆ 事業所カルテを活用した経営者への意識啓発
- ◆ 全職員で電話による宣言勧奨を実施
- ◆ 優良取組事業所に対し、知事賞及び支部長賞の表彰式を実施
- ◆ 健康経営優良法人認定に向けたサポートにより、大規模部門3社、中小規模部門46社認定)

2. 戦略的保険者機能 ・ジェネリック医薬品の使用促進

KPI

香川支部のジェネリック医薬品使用割合を75.8%以上とする

※平成31年4月より医科、DPC、歯科、調剤レセプトについて
集計した使用割合へ変更

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
75.4%	78.7%	76.1%

※平成30年度は調剤のみの集計

取組み

- ◆ 県主催の医師が集まるセミナーでチラシ配布
- ◆ 県内全市町と連携し、乳幼児医療証交付時等に使用促進のチラシを配付
- ◆ 調剤薬局へ使用促進の働きかけのため、「お知らせ文書」送付（502件）
- ◆ ジェネリック希望シールの周知により28薬局から送付依頼あり
- ◆ 訪問による勧奨（医療機関13件、薬局5件）※新型コロナウイルスの影響によりR2.2.28より中止

2. 戦略的保険者機能 ・加入者等の理解促進

K P I

- 広報活動における加入者理解率の平均について対前年度以上とする
- 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を59.5%以上とする

実績

	香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
理解率	46.7%	45.6%	32.1%
委嘱割合	60.7%	42.3%	59.4%

取組み

- ◆ 日本年金機構との合同研修の実施
- ◆ 加入者の視覚に訴える広報へと変更
- ◆ 健康保険委員向け専用広報誌の送付
- ◆ 加入者への送付物に加入者理解率の低い分野に関するチラシを同封
- ◆ メールマガジン登録者数の拡大のため、勧奨チラシを広報誌等に同封
- ◆ 健康保険委員委嘱拡大のため、大規模事業所（100人以上）、健康宣言事業所、新規適用事業所等の的を絞った勧奨文書を送付

2. 戦略的保険者機能 ・地域関係団体等への働きかけ

K P I

- 他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率100%
- 経済・財政と暮らしの指標「見える化」データベースなどを活用した効果的な意見発信の実施

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
参加率 66.7%	84.4%	66.7%

※意見発信については、未実施

取組み

- ◆ 地域医療構想調整会議の小豆島区域への参加を関係機関に要請（令和2年度より参加可能となり、参加率100%となる見込み）

3. 組織・運営体制関係 ・コスト削減

K P I

- 一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、12.5%以下とする

実績

香川支部実績	全国平均	(参考)平成30年度 香川支部実績
42.9%	26.2%	25.0%

取組み

- ◆ 営業に訪問された業者への案内など、多くの業者に対し入札案件について周知
- ◆ 一者応札となった場合は原因の検証及び事業課担当者との仕様書等の内容調整を実施